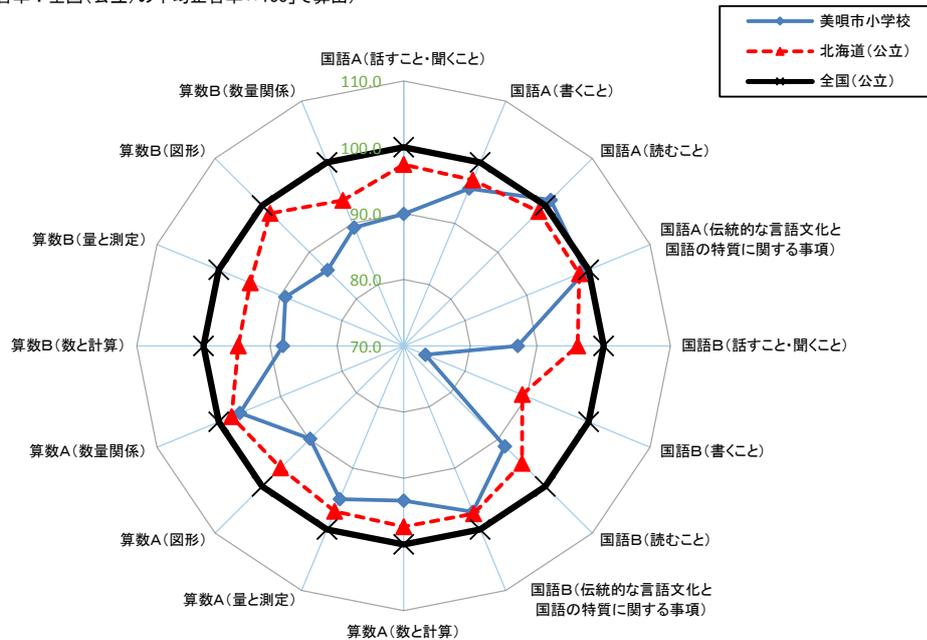


■美唄市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:5校、児童数:166名)

【教科全体の状況】

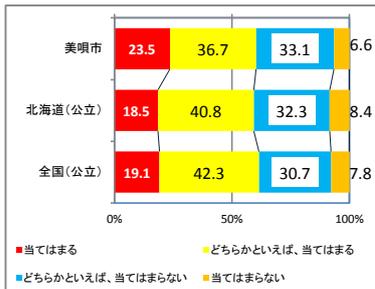
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものの
(「市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100」で算出)



【児童質問紙調査】

(「市全体の児童の割合÷全国(公立)の児童の割合×100」で算出)

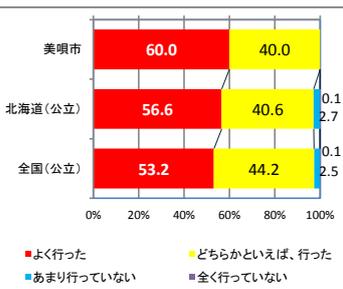
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか。



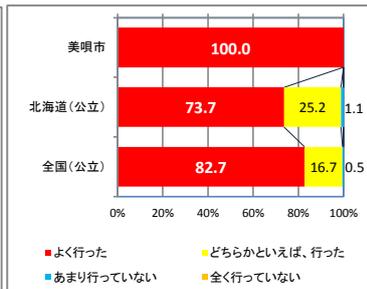
【学校質問紙調査】

(「市全体の学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出)

学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導をしましたか。



国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか。



【分析】

教科	○ 国語Aの「読むこと」で、全国平均を上回っている。	○ 「学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導」や「国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えること」を行った結果、国語Aの「読むこと」で、全国平均を上回ったと考えられる。
児童質問紙	○ 「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか」という質問に対して「当てはまる」と回答した児童の割合が全国及び全道平均を上回っている。	
学校質問紙	○ 「学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導」や「国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えること」を行った学校の割合が全国及び全道平均を上回っている。	

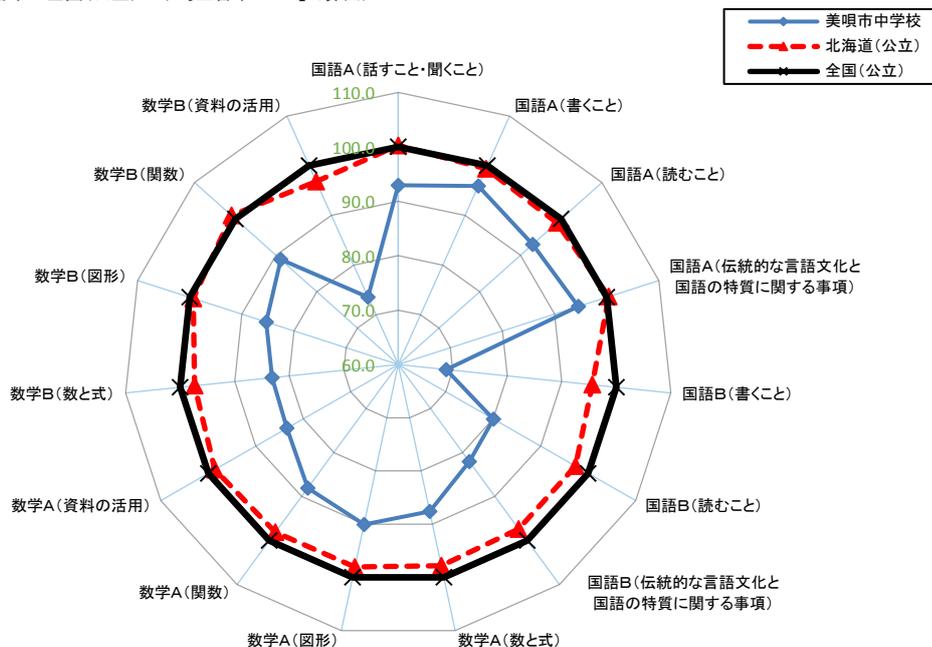
【美唄市の学力向上策】

- ◎ 「確かな学力育成プラン」を踏まえた家庭との連携による学力向上施策の推進
- ◎ 「学力向上プロジェクト推進事業」による授業公開や、ボランティアを活用した補充指導の推進
- ◎ 全国学力・学習状況調査の結果の考察・分析などを踏まえた、授業改善や習熟度別指導の充実

■美唄市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、生徒数:174名)

【教科全体の状況】

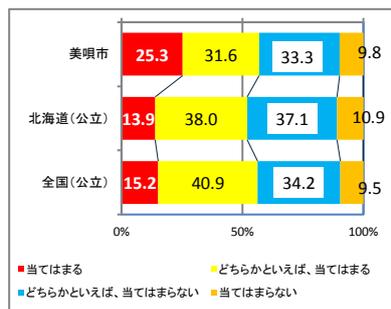
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (「市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100」で算出)



【生徒質問紙調査】

(「市全体の生徒の割合÷全国(公立)の生徒の割合×100」で算出)

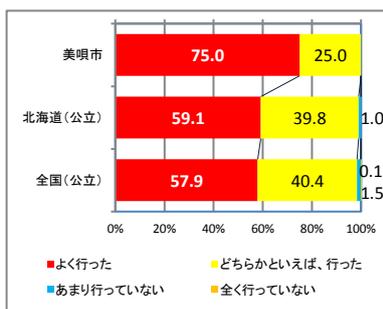
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか。



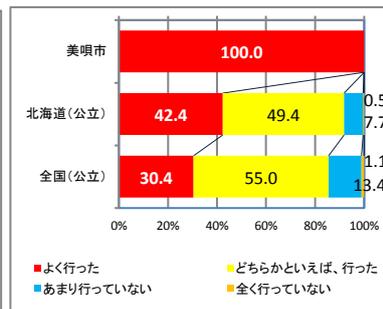
【学校質問紙調査】

(「市全体の学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出)

国語の指導として漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか。



保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか(国語/数学共通)。



【分析】

教科	○ 国語Aの「書くこと」で、他の領域と比べて、全国平均に最も近い。	○ 「漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業」や「保護者に対する生徒の家庭学習を促すような働きかけ」を行った結果、国語Aの「書くこと」で、他の領域と比べて、全国平均に最も近くなったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか」という質問に対して「当てはまる」と回答した生徒の割合が全国及び全道平均を上回っている。	
学校質問紙	○ 「国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業」や「保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけ」を行った学校の割合が全国及び全道平均を上回っている。	

【美唄市の学力向上策】

- ◎ 「確かな学力育成プラン」を踏まえた家庭との連携による学力向上施策の推進
- ◎ 「学力向上プロジェクト推進事業」による授業公開や、ボランティアを活用した補充指導の推進
- ◎ 全国学力・学習状況調査の結果の考察・分析などを踏まえた、授業改善や習熟度別指導の充実